



各 位

平成 19 年 3 月 6 日
株式会社パテント・ファイナンス・コンサルティング
代表取締役 日野 慎二
東京都港区西麻布一丁目 15 番 9 号
電話番号 03-3746-1210

本邦初、知財流動化・技術開発投資ファンドを設立

当社は、平成 19 年 3 月 6 日付で総額 10 億円の知財・技術開発ファンドを設立いたしましたので、お知らせいたします。

今回設立する「九州技術開発ファンド 1 号」は、当社が投資判断や運営の役割を担う業務執行組合員（無限責任組合員）となり、中小企業基盤整備機構（本部：東京都港区 代表者：理事長 鈴木 孝男）及び株式会社福岡銀行（本店：福岡県福岡市 代表者：取締役頭取 谷 正明）並びに株式会社福岡キャピタルパートナーズ（本社：福岡県福岡市 代表者：代表取締役社長 長田 先雄）が有限責任組合員として出資する投資事業有限責任組合です。本ファンドは、九州地域における中小企業の知的財産権や技術開発事業を対象として、知的財産権や事業リスクで投資判断を行うプロジェクト・ファイナンスへの投資を行うと共に、知的財産権のライセンスや開発事業のマーケティングのサポート業務を実施いたします。

本ファンドは以下の大きな特徴を持っています。

1. 中小・ベンチャー企業に直接投資をする形ではなく、投資対象企業の保有する知的財産権及び技術開発事業を切り出した形態で投融资する「プロジェクト・ファイナンス」の方式を採用いたします。当該方式によるファンド組成は本邦初の試みです。
2. 投資対象を知的財産権や事業に絞ることで、上場を予定していない会社（非上場志向型）や事業立ち上げ期の会社の事業、産学連携事業への投資が可能です。
3. 九州地域への経済振興を目的とする観点から、投資対象を九州地域に関連した事業に限定しています。
4. 投資対象事業に対しては、当社を中心として、本ファンドの出資者である中小企業基盤整備機構（中小企業・ベンチャー総合支援センター）及び福岡銀行グループによる技術開発・販売等の支援（ハンズ・オン支援）を行います。また、投資対象事業の取



引先についても「地元インダストリー・パートナー」としてのハンズ・オン支援を呼びかける予定です。

本ファンドは、中小企業にとって最も重要である一方で、最も困難としていた技術開発事業の資金調達に応えるものです。また、九州地域に特化したファンド組成を行うことで、地域振興の性格を明確にし、併せて九州地域経済の発展に資するものと期待しています。

【ファンドの概要】

1. 組合名

九州技術開発 1号投資事業有限責任組合
通称：「九州技術開発ファンド1号」

2. 設立日

平成 19 年 3 月 6 日

3. 組合員

➤ 無限責任組合員

株式会社パテント・ファイナンス・コンサルティング

➤ 有限責任組合員

中小企業基盤整備機構

(本部：東京都港区 代表者：理事長 鈴木 孝男)

株式会社福岡銀行

(本店：福岡県福岡市 代表者：取締役頭取 谷 正明)

株式会社福岡キャピタルパートナーズ

(本社：福岡県福岡市 代表者：代表取締役社長 長田 先雄)

4. 投資対象

九州地域において優れた技術開発企画や特許等知的財産権を有する中小企業あるいは事業で、以下の事項のいずれかに合致するもの

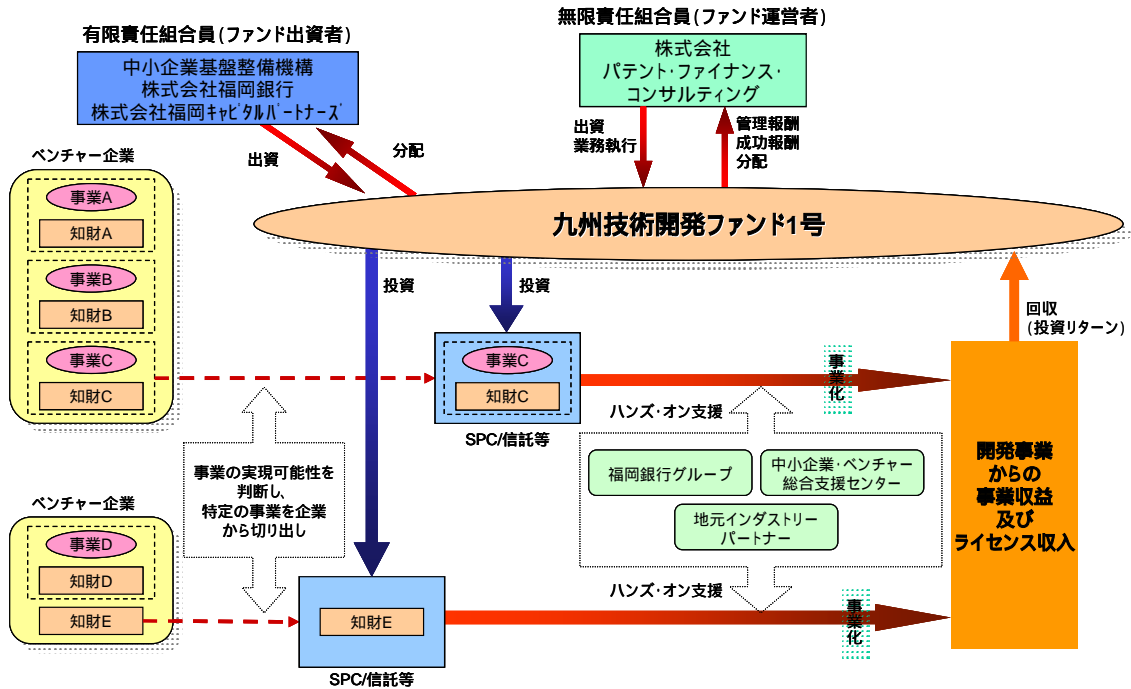
- 主たる事業所の所在地が九州地域内であること
- 投資対象事業の操業部門（工場等）の所在地が九州地域内であること
- エンドユーザー（マーケット）が九州地域内であること

5. ファンド総額

10 億円

6. ファンド運営期間
7年間

【スキームイメージ】



本資料に関するお問い合わせ
 株式会社パテント・ファイナンス・コンサルティング
 担当：倉本
 電話番号：03-3746-1210
 E-mail：info@ptfc.co.jp